

子宝と家内安全を祈願 高瀧神社の花嫁行列

4月15日、高瀧神社の春季例祭が行われ、この1年の間に結婚した地元の夫婦4組が、花嫁衣裳で参詣し、結婚の報告と、子宝と家内安全を祈願しました。



華やかな衣装を身にまとい、本殿に向かう花嫁たち

花嫁行列が到着すると、会場では「わあ、きれい」、「こっち向いて」と大歓声が上がりました。

参加した伊藤順一・友美夫妻(養老)は「このお祭りは、子どものころから見てきました。今日はとても緊張しましたが、たくさんの人に、花嫁姿を見てもらえてよかったです」と笑顔で話してくれました。

おかげさまで 30 周年記念 園芸まつり



野菜苗を約 20 品目の中から購入

4月20日から22日までの3日間、農業センターで園芸まつりを開催しました。同まつりは農業センターで生産した優良品種の野菜苗を農家に普及させる目的で始まり、近年は市民に農業への理解を深めてもらうために、野菜苗・農産物の販売や、農作業体験などを実施しています。

3日間の開催期間中、野菜栽培クイズや太巻き寿司実演、野菜収穫体験なども行われ、会場は訪れた延べ約3,800人もの人々でにぎわいました。

養老溪谷の自然を満喫 いきいき市原ワンデーマーチ



新緑のおいしい空気を吸いながらハイキング

4月29日、雲ひとつない絶好のハイキング日和の中、『いきいき市原ワンデーマーチ』が開催されました。当日は、市内外から約900人が参加。参加者は、3つのコースから自分の体力に合ったコースを選択し、自然に触れながら白鳥小学校から養老溪谷駅を目指し歩きました。ハイキング終了後には、地元養老温泉を利用した足湯などで疲れを癒しました。

PHOTO セレクション

～本は未来の道しるべ～ いちはらっ子読書フェスタ



みんな絵本に夢中(5月2日、おはなし会)

『こどもの読書週間』に合わせ、図書館に親しみを持ち、読書を習慣化してもらうため、4月24日から5月13日まで中央図書館で同フェスタが行われました。

期間中は、おもちゃ作りや人形劇、ジェフユナイテッド市原・千葉の選手による絵本の読み聞かせなど、盛りだくさんなイベントを開催。中でも子どもたちの興味を引いたのは、普段大切にしているぬいぐるみを図書館に一晩預け、そのぬいぐるみが選んだお薦めの本を借りられる『ぬいぐるみおとまりかい』。預けるときは名残惜しそうにしていた子どもたちも、ぬいぐるみが本を選んでいる様子を撮影した写真を熱心に眺めながら、お薦めの本とぬいぐるみを笑顔で抱えていました。

小城福祉ネットワーク⑬

青葉台小学校区小域福祉ネットワーク

同ネットワークでは、青葉台ふれあいサロンを開設し、健康教室や介護教室、各種演奏会などを開催し、大人から子どもまで多くの方が訪れる地域の居場所づくりに力を入れています。



歯科衛生士による健康教室

その他にも、地域の安心安全のための見守り体制をつくるため、地域の町会や地域の民生・児童委員、関係団体とも協力し、準備を進めています。

同ネットワークの岩岸会長は「今後も地域の交流を進めるとともに、いざというときに備えた地域の見守り体制を整備していきたい」と話します。

問合せ先 保健福祉課 ☎ 9768

Ichihara 国際通信 ~ Letter From Mobile ~

モバイルでは、オープンにより低温でじっくりスモークした肉をバーベキューといいます。中でもポークリブやロースト、チキンなどが人気です。



モバイルのバーベキューが完成

『ピットマスター』と呼ばれるバーベキュー作りの達人が、次の3ステップから完璧なバーベキューを作り上げます。

①スモークウッド(燻煙材)を選びますが、モバイルの人たちはヒッコリー(クルミ科の木)を好みます。②肉をしっかりと柔らかくするため低温の煙で4~12時間かけて、満遍なく、いぶします。③ピットマスターの腕の見せ所であるソースを作ります。

こうして完成したバーベキューを味わうのは、至極のひとときです。

(今回の執筆者は、モバイル市原姉妹都市協会会員のマーク・エウォルドさんです。)

問合せ先 人権・国際課 ☎ 9826

ホームタウン通信

ジェフの選手が市内新1年生に定規を配布



82



辰巳台西小学校の様子

4月12日、市内の小学新1年生に、入学記念としてジェフのユニホームがデザインされた定規が配布されました。ジェフの選手から直接定規を手渡された児童は、間近で見るプロの選手に目を輝かせていました。選手も児童と触れ合うことで元気ももらったようで、今シーズンの活躍を約束してくれました。

問合せ先 スポーツ振興課 ☎ 9851